

令和4年度第4回川崎市社会教育委員会議

宮前市民館専門部会次第

日 時 令和5年2月19日(日) 午後1時15分～午後5時
会 場 宮前市民館 1階大会議室

1 開会

2 あいさつ

3 資料確認等

4 議事

(1) 令和5年度市民自主学級・市民自主企画事業の提案について

ア 宮前市民館 プレゼンテーションおよび質疑応答

イ 菅生分館 プレゼンテーションおよび質疑応答

ウ 宮前市民館および菅生分館 市民自主学級・市民自主企画事業の選考について

(2) 報告事項

宮前市民館・菅生分館の社会教育振興事業実施状況について

(3) 協議事項

ア 今期の研究報告書について

イ 令和5年度宮前市民館・菅生分館の課題別連携事業について

(4) 令和5年度市民自主学級・市民自主企画事業の選考結果について

ア 宮前市民館

イ 菅生分館

(5) その他

令和4年度第4回 川崎市社会教育委員会議
宮前市民館専門部会（2月19日）配付資料一覧

資料1 選考委員の皆様へ

資料2 令和5年度 宮前区市民自主学級・市民自主企画事業 企画提案書類及び実施要領等一式（事前送付資料）

資料3 令和4年度 宮前市民館社会教育振興事業実施状況

資料4 令和4年度 宮前市民館菅生分館社会教育振興事業実施状況

資料5 事業計画書（案）

- ・令和5年度宮前市民館課題別連携事業「宮前フレンドおもちゃ病院」
- ・令和5年度宮前市民館課題別連携事業「みやまえ子育てフェスタ2023」
- ・令和5年度宮前市民館菅生分館課題別連携事業「おしゃべりサロンすがお」
- ・令和5年度宮前市民館菅生分館課題別連携事業「菅生フレンドおもちゃ病院」

（参考）

●宮前市民館だより 第246号（2月1日発行）

●菅生分館だより 第175号（2月1日発行）

●宮前市民館事業チラシ

- 「スマホボランティアになりませんか？」 市民エンパワーメント研修
- 「防災についてもう一度見つめ直してみませんか」 区地域人材育成事業
- 「スマホ相談会 2月」
- 「スマホ相談会 3月」 現代的課題学習事業
- 「生涯学習交流集会」
- 「親子で学ぶ春の足育講座&鉛筆の正しい持ち方講座」 市民講師活用事業
- 「みやまえ次世代交流フェス」 地域コミュニティ交流・学習事業

●菅生分館事業チラシ

- 「おしゃべりサロンすがお これからの予定」 課題別連携事業

●生涯学習情報誌「ステージ・アップ」No.244号

選考委員の皆様へ

令和 5 年度宮前市民館及び菅生分館市民自主学級・市民自主企画事業選考会についての説明とお願い

*以下、市民自主学級を「学級」、市民自主企画事業を「事業」と記載します。

<タイムスケジュール>

- 13:15 集合・開会（宮前市民館 1 階 大会議室）
13:30～14:15 宮前市民館（学級 1 件・事業 2 件）プレゼンテーション及び質疑応答
14:20～14:35 菅生分館（事業 1 件）プレゼンテーション及び質疑応答
14:35～14:45 宮前市民館及び菅生分館 学級・事業の選考
15:00～16:30 宮前市民館専門部会
16:30～16:45 市民自主選考結果について

各提案者のプレゼンテーションは 5 分間です。

提案者のプレゼンテーションが全て終わりましたら質疑応答（7 分間）を行いますが、時間に限りがありますので、事前に企画提案書を御覧いただき、御質問等の整理をしておいていただけますようお願いいたします。

※なお、宮前市民館・菅生分館とも想定予算内となっております。

<選考方法>

選考は、別紙「川崎市教育文化会館・市民館市民自主学級及び市民自主企画事業の選考・評価要領」により行います。出席委員 1 人につき 30 点満点で採点していただきます。出席委員により採点した合計点が、【(30 点×出席委員の人数) の 6 割未満】の提案は選考されません。

<選考にあたって>

市民自主学級・市民自主企画事業は、地域に暮らす方が「こんなまちになったらいいな」という思いを、市民館と協働により実現していくものです。

「やりたいことはあるけれど、どのように形にしていけばよいかわからない。」市民館・分館は、区民のそのような思いを拾い上げ、支えながら、個人や団体が地域に根差した活動を続けていくためのお手伝いをします。

経費の見積もりや企画内容等は、詳細までは決まっていません。これは、経費の使い方や企画の内容を提案者が一方的に決めるのではなく、市民館・分館職員と相談しながら、学級や事業を実施していくためです。この「相談しながら」ということも協働して行っていく上で大切であると考えています。

選考委員の皆様には、ぜひ提案者を温かい目で見守りながら、選考していただきますようお願いいたします。

～ 宮前市民館・菅生分館職員一同 ～

令和5年2月17日現在

	事業名〔愛称〕	内 容	日 程	対象・参加状況
通年事業・準通年事業	識字学習活動 昼・夜	日本で生活する外国人が、日常生活に必要な基礎的 日本語を学ぶとともに、日本人と外国人が互いの文化 等を学び合うことで、多文化共生社会をめざす。	☑ 4/15～3/10 金 10:00～ 12:00 全 32 回 保育つき（今 年度は保育中止予定） ☑ 4/13～3/8 水 19:00～ 20:30 全 34 回	☑ 参加者：17 人 ☑ 参加者：16 人
	障がい者社会参加活動 〔みやまえウィンズ〕	障がいのある人の社会参加を図るため、障がい者も健 常者も共に余暇活動や交流を行い、共生社会をめざ す。	5/8 ～ 3/12 日 10:00 ～ 12:00 全 10 回	参加者：25 人(定員 25 人) ボランティア：14 人
	P T A 家庭教育学級 講師派遣	市内小学校 P T A 等で開設される、家庭教育学級の 開設の支援及び講師謝礼を補助する。	宮前区及び高津区(一部)の小 学校などにて開設予定	参加申込学校数：15 校
	課題別連携事業 〔おもちゃ病院〕	壊れたおもちゃを直すことを通じて、物を大切にす る心を育むとともに、交流を図る。	偶数月の第 4 日曜日	件数：22 件(10/23)、21 件 (12/25)
	現代的課題学習事業 〔スマホ相談会〕	昨年度市民エンパワーメント研修を受講したメンバ ーが、スマホボランティアとして、スマホの基本操作などの相 談に乗ります。	8 月から毎月第 1 木曜日 月により市民館か向丘出張所で 実施	件数：12 件（1/12）、13 件（2/2 向丘出張所）、
終了	識字ボランティア 研修（夜クラス）	識字学習活動等に参画するボランティアの資質の向上 を図り、多文化共生の地域社会をめざす。	7/20 水 18:00～20:00	対象：宮前市民館で識字ボラ ンティア活動中の方 30 人 参加者：18 人、
	識字ボランティア 研修（昼クラス）	識字学習活動等に参画するボランティアの資質の向上 を図り、多文化共生の地域社会をめざす。	11/4 金 14:00～16:00	対象：宮前市民館で昼クラス を担当している識字ボランティア 活動中の方 12 人 参加者：12 人
	シニアの社会参加支援 事業 「自分史を作って、新 たな 1 歩を！」	今までの人生を振り返りながら、昔興味があったものや、 自分でも気が付いていなかったことの発見など、これから の活動に結び付け何かを見つけてみる。 また、様々な地域活動の体験も実施。	5/18 ～ 7/20 水 14:00 ～ 16:00 全 10 回	対象：概ね 50 歳以上の人 20 人 参加者：20 人
	青少年教室 〔宮前市民館発、地元 アドベンチャー！イベ ントを楽しもう！〕	中高生を対象に、市民館主催の子どもを対象としたイ ベントと一緒に企画や活動をしてくれる仲間を募集し、 いつもと違う仲間と、地域での活動に一步を踏み出して みることにチャレンジしてもらおう。	8/7 ～ 11/27 日 10:00 ～ 12:00 全 8 回	対象：中高生など 20 人 参加者：7 人
	市民自主学級 〔宮前を知って歩いて 楽しもう〕	郷土の成り立ちや文化を知って、歩いて、楽しみむとと もに、町の人たちと交流しながら仲間づくりをする。	9/25（日）～12/11（日） 10 時～12 時	対象：関心のある方 30 人 参加者：30 人
	☑ 区役所多様な主体の 社会参加推進事業 〔夏休み子ども あそびランド〕	子ども対象のイベントに、地域で活動をしている大人が 遊びの達人として、区内の市民団体及び中高生サポ ーターなど多様な立場の人々などが参加、交流することで 地域コミュニティ創造の一助とする。	・8/20(土)、21(日) 10:00～12:00	参加者 ・達人 69 人 ・サポーター 53 人 ・来場者 980 人
	課題別連携事業 〔みやまえ子育てフェ スタ 2022〕	「ゆっくり深呼吸、心のマスクをはずそうよ」をテーマに子 育てに関わる人を応援するイベントを開催する。	10/22 土 10:00～15:00 (9/24(土) プレイイベント「0 歳 からのファミリーコンサート」を開 催)	参加者：1,000 人
	保育ボランティア 研修	市民館登録ボランティアの情報交換を行うとともに、地 域の子どもたちを見守る活動や保育園の現状を知り、 これからの市民館保育に向けて今できることを考える。	11/11～12/9(金) 10:00～ 12:00 全 5 回	対象：関心のある方 20 人 参加者：20 人

令和4年度 宮前市民館社会教育振興事業実施状況

令和5年2月17日現在

<p>家庭・地域教育学級 [宮前親子学級]</p>	<p>子どもが本来持つ、自ら育つ力を知る。親も自分自身を大切に、これからの自分を考える。地域で子育てしやすい環境づくりに関わることができるようにする。</p>	<p>9/1～12/15 木 10:00～12:00 全15回(別室保育)</p>	<p>対象：平成31年4月2日以降生まれの第一子の保護者12人 参加者：9人</p>
<p>市民自主企画事業 [古墳にこーぶん！宮前は古墳の王国だった！]</p>	<p>あまり知られていない宮前区内の古墳について、親子やお孫さんと、楽しく歴史が学ぶことができ、地元への関心を強めてもらう。</p>	<p>8/4、10/23、1/15 全3回</p>	<p>対象：関心のある方15組(8月) 関心のある方20人(10月) 関心のある方100人(1月) 参加者：18人(10組 8月) 20人(10月) 47人(1月) (来館29人・オンライン18人)</p>
<p>市民自主企画事業 [Let's Enjoy Your Song～みんなでうたおう!!～]</p>	<p>歌の背景にある「エピソード・秘話」などを学び、歌を通じて認知症予防、高齢者の外出機会や学習機会の提供のきっかけとする。</p>	<p>9/6(火)～2/7(火) 10時～12時</p>	<p>対象：関心のある方40人 参加者：40人 (申込数111人)</p>
<p>寺子屋コーディネーター養成講座</p>	<p>放課後に学校で学習支援を行い、土日に体験活動をする地域の寺子屋を運営するコーディネーターを養成する。中原・高津・宮前市民館による合同開催。</p>	<p>11/30(水)～12/21(水) 14:00～16:00 全5回</p>	<p>対象：関心のある方 参加者：8人</p>
<p>平和・人権・男女平等推進学習1 「現代の人権問題」</p>	<p>「人権を尊重した生き方を学ぶ」を主題に、人権を「他人事ではなく「自分事」として考えるきっかけとする。</p>	<p>11/10(木)～12/22(木) 10:00～12:00 全5回</p>	<p>対象：関心のある方 参加者：11人</p>
<p>現代的課題学習活動 「シニアの体力アップと認知症予防を考える」</p>	<p>シニア世代の健康と体力の向上を目指した体力づくりや、認知症予防や仲間づくりなど、元気なシニアライフを送る手助けとなる講座とする。</p>	<p>11/17(木)～12/15(木) 14:00～16:00 全5回</p>	<p>対象：概ね40歳以上の方 参加者：18人</p>
<p>高齢者セミナー 「高齢者のためのインターネット講座」</p>	<p>現代において多くの人々が利用しているインターネットについて、高齢者の方は敬遠されている方も多くみられます。スマホやタブレットを使用し安全に安心してインターネットの利用ができるように手助けをします。</p>	<p>1/12～2/9(木) 10:00～12:00 全5回</p>	<p>対象：50歳以上の方15人 参加者：人</p>

令和4年度 宮前市民館社会教育振興事業実施状況

令和5年2月17日現在

開設中	平和・人権・男女平等推進学習2 「お金からジェンダーを考える」	様々な方向から「お金」を考えながら、「女性の貧困」「夫婦とお金の関係」「法律から見るジェンダー問題」など、ジェンダー（社会的性差）について考えます。	1/12～3/16（木） 10:00～12:00 全9回	対象：関心のある方 20人
	市民エンパワーメント研修 「スマホボランティアになりませんか？」	新たに「スマホボランティア」として活動をしてくれるボランティアの育成を行う。	2/10～3/10（金） 14:30～16:30 全5回	対象：スマホボランティアとして活動ができる方 15人
開設予定	区役所宮前区地域人材育成指針関連事業 「防災についてもう一度見つけ直してみませんか」	「宮前区地域人材育成に係る基本方針」に基づき、区役所各課と連携して地域人材を養成する。今年度は危機管理担当との連携し、災害が起こった後に自分たちが地域でできることを学びます。	3/2・3/9・3/23（木） 14:00～16:00 全3回	対象：関心のある方 20人
	生涯学習交流集会	市民自主学級・市民自主企画事業の報告と講師による講演等を行い、参加者間の交流を通して、生涯学習活動の活性化を図る。	3/11（土）13:30～15:30	対象：関心のある方 20人
	市民講師活用事業 「親子で学ぶ春の足育講座&鉛筆の正しい持ち方講座」	経験・知識・技能等のある市民の方が講師となり、地域の参加者と交流をしながら学ぶ講座です。	①3/11（土）10:00～10:45 ②3/18（土）10:00～11:00 全2回	対象 ①幼児から小学生と保護者 8組 ②未就学児と保護者 10組
	地域コミュニティ交流・学習事業 みやまえ次世代交流フェス～サステイナブルってなんだろう～	普段あまり話す機会がない学生と社会人が、この機会にSDGsや地域社会、自分の将来のことについて話し合うことで交流を深め、つながりづくりや世代を超えた交流を図っていく。	3/21（火・祝）・3/26（日） 13:30～16:30 全2回	対象：中学生以上 30歳以下 20人

	事業名 [愛称]	内 容	日 程	対象・参加状況
通年事業・準通年事業	課題別連携事業 [おもちゃ病院]	壊れたおもちゃを直すことを通じて、物を大切にすることを育むとともに、交流を図る。	奇数月の第 2 日曜	件数：8 件(5/8)、6 件(7/10)、 5 件(9/11)、8 件(11/13)、 3 件 (1/8)
	課題別連携事業 [おしゃべりサロンすがお]	孤立しがちな人々が気軽なおしゃべりをできる場としてサロンを開催し、気分転換や新たな人間関係を育み、健康的で主体的な生活を楽しみながら、ふれあい・支えあいの地域づくりを目指す。	毎月第 4 木曜午前 (12 月のみ第 3 木曜)	参加人数：16 人(4/28)、 18 人(5/26)、18 人(6/23)、 15 人(7/28)、22 人(8/25)、 10 人(9/22)、24 人(10/27)、 16 人(11/24)、17 人(12/15)、 21 人(1/26)
	学習情報提供・学習相談事業	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ、市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う。	随時	1 月末現在 45 件
終了	市民エンパワーメント事業 [保育ボランティア入門講座]	保育ボランティアの必要性和子育て支援の大切さを学び、地域に貢献できる人材を育成する。また、講座終了後は実際に保育ボランティアとして活躍できる場を提供し、仲間づくりや子育て中の人たちを地域で支えあう優しい地域づくりにつなげる。	5/17、24、31、6/7、14、21 火曜午前 全 6 回 (先着順)	定員 20 人 参加人数 18 人 (うち 3 人は一度も参加せず) 14 人(5/17)、14 人(5/24)、 13 人(5/31)、15 人(6/7)、 13 人(6/14)、14 人(6/21) ※10 人が市民館保育活動に参加
	青少年教室事業 [地域で探す『マナビ』のタネ]	学習機会を提供し、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。今回は、小学生に焦点をあて、地域で活動している団体と連携して講座を企画・運営することで、地域を知り、世代間交流を図りながら学びを体験する。	7/27 水墨画体験 8/4 紙芝居を見て戦争を考える 8/13 自然エネルギー工作 8/23 動画制作体験 10 時～12 時 (抽選) (8/23 のみ 13 時～16 時)	定員 各回 15 人 10 人(7/27) 水墨画体験 11 人(8/4) 紙芝居を見て戦争を 考える 12 人(8/13) 自然エネルギー-工作 12 人(8/23)動画制作体験
	シニアの社会参加支援事業 「人生 100 年時代 体ととのえ健やかライフ！ ～今を楽しみ、未来に備える～」	コロナ禍において、より重視されるフレイルの予防について学び、フレイル予防のための具体的な行動を実践する。また、人生 100 年時代を生き生きと過ごす仲間づくりのきっかけとする。	6/2、9、16、23、30 木曜日 14 時～16 時 全 5 回 (抽選)	定員 20 名 原則として、概ね 50 歳以上 19 人(6/2)、19 人(6/9)、 18 人(6/16)、17 人(6/23)、 17 人(6/30)
	高齢者セミナー [魅力発見ウォーキング コロナに負けるな！ 楽しく元気に仲間づくり]	コロナ禍で引きこもりがちになった高齢者。受講者同志交流しながら、外出の機会を設け、歩くことで体力・気力の回復を目指す。また、一緒に学びあい生き生きと過ごす地域の仲間づくりにつなげる。	11/9、18、30、12/7 10 時～12 時 (11/30 は 13 時～19 時 30 分まで、12/7 は 9 時 30 分～12 時) 全 4 回 (抽選)	定員 21 人 原則、宮前区在住で全回出席できる概ね 65 歳以上の方 19 人(11/9)、17 人(11/18)、 20 人(11/30)、20 人(12/7)
	現代的課題学習事業 [学んで安心、初めてのスマホ]	コミュニケーションツールの一つとしてスマートフォンを有効活用できるようになってもらい、仲間づくりの一助にしよう。	12/5、12 時～14 時 (先着順)	定員 14 人 13 人 (12/5)
	市民自主学級事業 [我が故郷 向丘村の人・川との関わり]	市民と分館の協働により、地域や社会の課題解決に市民自らが取り組むために必要な学びの場を創り、市民の主体的な学習活動や市民活動を活性化させる。	8/24、9/7、21、10/5、19、 11/2 水曜午前 (先着順) 全 6 回	定員 20 人 第 1 回のみ公開講座 (20 名) 18 人 + 公 20 人 = 合計 38 人 (8/24)、17 人(9/7)、 16 人(9/21)、17 人(10/5)、 17 人(10/19)、17 人(11/2)
	家庭・地域教育学級 [赤ちゃん期の今だからできる こと。きいてみよう！やってみよう！]	戸惑いが多い初めての子育てで、子どもの育ちで大切なことを学び、地域の仲間と話すことで自分たちの子育てに自信を持ち、学びや体験を共有することで地域における仲間づくりを図る。	9/13、10/2、16、25、11/8、 22、12/6、20 火曜午前 (第 2、3 回は日 曜) 全 8 回 (抽選)	定員 15 組 参加者：10 組 対象：令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月生まれの第一子の子どもと 5 組(9/13)、7 組(10/2)、 5 組(10/16)、10 組(10/25)、 8 組(11/8)、5 組(11/22)、 9 組(12/6)、9 組(12/20)
	市民館保育活動	親等の学習活動への参加を促進し、乳幼児の社会的成長を支援するために、主催事業に適宜併設する形で保育活動を実施する。	家庭・地域教育学級 [赤ちゃん期の今だからできること。 きいてみよう！やってみよう！]で 保育補助	6 人(9/13)、5 人(10/2)、 6 人(10/16)、7 人(10/25)、 6 人(11/8)、7 人(11/22)、 5 人(12/6)、7 人(12/20)

事業計画書（案）

1 事業名称

令和5年度宮前市民館課題別連携事業「宮前フレンドおもちゃ病院」

2 事業目的

「壊れたものも直せる！」「すぐ買い換えるのではなく、まず直そうとしてみる！」
「宮前フレンドおもちゃ病院」では、壊れてしまった子どもたちの大切なおもちゃを、持って来た子どもと保護者の目の前で地域のボランティア団体「菅生おもちゃドクターの会」が直します。子どもたちの物を大切に作る心を育み、子どもたちの健やかな成長を支援するまちづくりを目指します。

3 実施期間 令和5年4月～令和6年3月

偶数月第4日曜日 13時～16時（イベント等の事情で日程変更あり）

4 会場 宮前市民館

5 対象 川崎市内在住、在勤、在学の子どもの保護者

6 内容

(1) 事業内容

壊れたおもちゃの修理及びおもちゃを通じた交流・啓発

おもちゃは、なるべくその場で、無料で直すことをめざします。すぐに直すことができない場合は、預かり修理とし、修理できない場合もあります。また、「壊れているけれど、直ったら誰かに使ってほしい」といったおもちゃを引き取り、有効活用（修理して区内の子育て支援施設への寄付など）を行います。

(2) 対象となるおもちゃ

子どもが遊ぶおもちゃで、電池やゼンマイ、手動で動くもの
子どもが乗って遊ぶおもちゃや人形など

（対象外）電子ゲーム、ピストルなどの弾丸の出るおもちゃ、家電製品と同じ構造で100Vの電源を使用するもの、布製品のおもちゃ、骨董的工芸的価値のあるもの、防犯ブザーなどの防犯安全用品

(3) 費用

無料（ただし、部品の交換を必要とする場合は、部品代実費を持ち主が負担）

7 連携団体名

菅生おもちゃドクターの会（無償ボランティア）

8 役割分担

菅生おもちゃドクターの会	宮前市民館
<ul style="list-style-type: none"> ・開催日の設営作業 ・開催日における事業の実施、来館者の受付・応対 ・開催後の撤収作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施に必要な市役所内各部署との連絡調整 ・市政だより、市民館だより、ホームページによる広報 ・会場の提供 ・事前の予約受付・問合せ応対 ※おもちゃの事前預かりは行わない。 ・当日修理できなかったおもちゃの事後の預かり及び修理後の持ち主への引渡 ・診療簿（活動内容記録）の作成

当初予定していない業務が発生した場合は、協議の上決定します。

令和5年度宮前市民館課題別連携事業「みやまえ子育てフェスタ2023」

事業計画書（案）

●期間及び時間 令和5年10月21日（土） 10時～15時※

●会 場 宮前市民館

●対 象 未就学児とその両親、関心のある方

●事業の目的、ねらい

（1）乳幼児のいる保護者への情報発信と交流の場となるイベントを開催することで、より豊かな子育て環境を実現すること。

（2）準備過程を含めた事業全体を通して区内の子育てに関わる人々の連携の推進を図るとともに、子育ての当事者である母親たちが中心となって行うことで、子育てしながら地域の中で活躍できる場を生み出すこと。

（3）企画委員がイベントの開催に関わる中で様々な経験を積んでスキルアップすることで、その後も地域で活躍できる人材を育成すること。

1. 事業プログラム

企画内容	学習課題・目的	講師等
赤ちゃんサロン・子育てグループとの交流企画	保護者同士の情報交換・友達づくり	地域の子育て関係グループ 保育園 図書館 市民団体 行政各機関 宮前区歯科医師会 等
自然素材遊び・外遊び紹介・体を動かして遊べるコーナー	簡単にできる親子で楽しめることを提案	
地域グループパネル展示・冒険遊び場紹介・行政関係パネル展示	子育てグループとのつながりを作り、子育て情報（地域や行政からの情報）を伝える	
ふれあい動物園・オープニング音楽隊・エンディングコンサート	普段はできないことを楽しむ	
食事相談・育児相談・教えて！歯医者さん	相談や気になることを話せる	
絵本の部屋	子どもへの情操教育	

※イベントの周知及び企画委員募集のため、事前に小規模イベントを開催する予定。

2. 役割分担

受託団体である「みやまえ子育てフェスタ企画委員会」と宮前市民館との役割分担は次のとおりとする。

なお、当初予定していない業務が発生した場合、受託団体と市民館とで協議の上、実施主体を決定する。

みやまえ子育てフェスタ企画委員会	宮前市民館
<ul style="list-style-type: none">・事業プログラムに関わる、各ブースの実施内容の企画・イベントに参加する子育て関係グループの募集、参加グループとの連絡調整・開催に向けた必要物品の作成・調達・開催日前日の設営作業・開催日における各プログラムの実施、来館者の受付・誘導・開催後の撤収作業・上記業務を行うにあたって必要となる経費の支出	<ul style="list-style-type: none">・事業プログラム実施に必要な市役所内各部署や区社会福祉協議会等との連絡調整・市政だより、市民館だより、広報掲示板等による広報・学生ボランティアの募集及び事前連絡・会場の提供・事業プログラム実施に必要な機材等の提供・開催日前日の設営作業・開催日における来館者の安全確保・開催後の撤収作業

3. その他

事業プログラムは、新型コロナウイルス感染症の状況により変更することがある。

事業計画書（案）

1. 事業名称

令和5年度宮前市民館菅生分館課題別連携事業「おしゃべりサロンすがお」

2. 事業目的

孤立しがちな人々が、気軽なおしゃべりができる場として、おしゃべりサロンを開催し気分転換や新たな人間関係を育み、健康的で主体的な生活を楽しむことができるようにするとともに、居場所としての「サロン」の意義や運営の在り方について学びあい、ふれあい・支えあいの地域づくりを目指す。

3. 実施期間・時間

令和5年4月～令和6年3月の第4木曜日 午前10時～正午（全12回）
（12月のみ、第3木曜日の21日に実施）

実施時間は基本、10時～12時とするが、当面の間は新型コロナウイルス感染症対策として時間を短縮して10時～11時30分までとし、「おしゃべりサロンすがお」企画委員会と協議しながら実施していく。

4. 会 場

宮前市民館菅生分館 学習室ほか

5. 対 象

関心のある方

6. 実施内容

別表参照

7. 費 用

無料（ただし、講師を招聘した場合には、謝礼支出あり）

8. 連携事業団体名

「おしゃべりサロンすがお」企画委員会

9. 役割分担

おしゃべりサロンすがお企画委員会	宮前市民館菅生分館
<ul style="list-style-type: none"> ・当日の会場設営及び撤去 ・事業企画運営、当日参加者への対応 ・講師などの企画及び交渉 ・参加者名簿の管理、学習日誌の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員を置き、当日のサロンと打合せに参加。必要に応じての情報提供など。 ・菅生分館だより・HPへの掲載、チラシ・パンフレットの配架などでの広報 ・サロン開催会場および打合せ会場の提供 ・問い合わせの対応 ・印刷物作成にあたっての用紙・印刷機等の提供 ・参加者名簿・日誌用紙の提供 ・可能な範囲での文具の提供

当初予定していない業務が発生した場合は、協議の上決定します。

実施予定内容（実施内容は別途企画委員会と協議の上決定します）

回	月・日（曜）	学習課題	学習内容（案）	学習方法	テーマ等（予定講師）
1	4月27日（木）	<p>誰もが気軽に参加できる雰囲気をつくり、参加者同士が自由に話し合い、楽しく交流することができる機会を設ける。</p> <p>参加者の声を反映させた講座やワークショップ、課題によってはシリーズで学べる講座などを行い、参加者同士の人間関係を深めるとともに、学びの場とする。</p>	<フリートーク>	<p>話し合い 交流 実習 講義 ほか</p>	<p>企画委員メンバー 各種サークル団体 明治安田生命保険相互会社 区役所職員 ほか</p>
2	5月25日（木）		・おしゃべりサロンで話し合いたい		
3	6月22日（木）		テーマについて、		
4	7月27日（木）		「こんなおしゃべりサロンがいい」、		
5	8月24日（木）		情報交換等		
6	9月28日（木）		<みんなで学ぶシリーズ>		
7	10月26日（木）		・簡単な筋トレなどによる健康体力づくり		
8	11月23日（木）		・防災について考える		
9	12月21日（木）		・社会の問題—確かな情報をキャッチしよう 等		
10	1月25日（木）		<楽しく交流>		
11	2月22日（木）		・簡単クリスマスパーティにトライ		
12	3月28日（木）		等		

事業計画書（案）

1 事業名称

令和5年度宮前市民館菅生分館課題別連携事業「菅生フレンドおもちゃ病院」

2 事業目的

「壊れたものも直せる！」「すぐ買い換えるのではなく、まず直そうとしてみる！」
「宮前フレンドおもちゃ病院」では、壊れてしまった子どもたちの大切なおもちゃを、持って来た子どもと保護者の目の前で地域のボランティア団体「菅生おもちゃドクターの会」が直します。子どもたちの物を大切に作る心を育み、子どもたちの健やかな成長を支援するまちづくりを目指します。

3 実施期間 令和5年4月～令和6年3月

奇数月第2日曜日 13時～16時（イベント等の事情で日程変更あり）

4 会場 宮前市民館菅生分館 学習室

5 対象 川崎市内在住、在勤、在学の子どもと保護者

6 内容

(1) 事業内容

壊れたおもちゃの修理及びおもちゃを通じた交流・啓発

おもちゃは、なるべくその場で、無料で直すことをめざします。すぐに直すことができない場合は、預かり修理とし、修理できない場合もあります。また、「壊れているけれど、直ったら誰かに使ってほしい」といったおもちゃを引き取り、有効活用（修理して区内の子育て支援施設への寄付など）を行います。

(2) 対象となるおもちゃ

子どもが遊ぶおもちゃで、電池やゼンマイ、手動で動くもの
子どもが乗って遊ぶおもちゃや人形など

（対象外）電子ゲーム、ピストルなどの弾丸の出るおもちゃ、家電製品と同じ構造で100Vの電源を使用するもの、布製品のおもちゃ、骨董的工芸的価値のあるもの、防犯ブザーなどの防犯安全用品

(3) 費用

無料（ただし、部品の交換を必要とする場合は、部品代実費を持ち主が負担）

7 連携団体名

菅生おもちゃドクターの会（無償ボランティア）

8 役割分担

菅生おもちゃドクターの会	宮前市民館菅生分館
<ul style="list-style-type: none">・開催日の設営作業・開催日における事業の実施、来館者の受付・応対・開催後の撤収作業	<ul style="list-style-type: none">・事業実施に必要な市役所内各部署との連絡調整・市民館だより、ホームページ等による広報・会場の提供・事前の予約受付・問合せ対応 ※おもちゃの事前預かりは行わない。・当日修理できなかったおもちゃの事後の預かり及び修理後の持ち主への引渡・診療簿（活動内容記録）の作成

当初予定していない業務が発生した場合は、協議の上決定します。